

1. 交付金事業の名称 資源・エネルギー教育推進事業
2. 交付金事業の事業主体 富山県
3. 交付金事業の実施場所 富山県
4. 交付金事業の概要

原子力・エネルギーの学習に必要となる以下の内容を実施した。

【県事業】

(1) 実験器具・実験材料の整備

- ・放射線測定器、放射線の性質実験器等を整備し、原子力・放射線の学習に活用した。
- ・燃料電気実験器、化学電池実験セット、風力・太陽光発電実験セット等を整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

(2) 講演会の実施

- ・有識者による放射線についての講演会を実施した。

【市町村事業】（滑川市）

(1) 実験器具・実験材料の整備

- ・「電気の利用」WeDo セットを整備し、発電・エネルギーの学習に活用した。

(2) 施設見学の実施

- ・エネルギー科学館（ワンダー・ラボ）を見学した。

5. 交付金事業に要した経費及び交付金充当額

事業に要した経費 2, 146, 719円

交付金充当額 2, 146, 719円

6. 交付金事業の成果及び評価

事業終了後に生徒に対して実施したアンケート結果による理解度については、78%の目標値に対し80%の結果がでており、教科書を用いた座学だけでなく、実際に実験などを行う体験的学習を行う事により、放射線やエネルギーに関する興味・関心が高まり、生徒の理解が深まったと考えられる。満足度については、目標値の81%に対して、84%（達成度104%）の結果がでており、次年度も今年度同様に、今後のエネルギー教育の指導に活かしていくこととした。なお、購入した機器については、次年度以降も継続して授業で活用していく。